



平成 22 年 10 月 12 日 (火)

小学生による「瀬戸内国際芸術祭を盛り上げよう」作戦 について

今年の 4 月頃。子どもたちは瀬戸内国際芸術祭が開催されることを知りました。そして、新聞によって香川県民の約 4 割の人しか認知していないことに気づき、芸術祭を盛り上げるための活動が始まりました。

県庁のにぎわい創出課へ行ってポスターをもらい広めたり、運動会で芸術祭を表現したダンスを踊ったり、こえび隊となつて活動に参加したりと、様々な活動を展開してきました。

そして今回、38 名全員で小豆島へ行き、芸術祭にかかわる活動を展開することになりました。子どもたちの活動の総まとめとしての姿を、ぜひ取材していただきたいと思います。

報道を通し、子どもたちの活動が広く認知され、認められることで、未来を担う子どもの自信にもつながると思います。また、これらの姿が「子どもでも楽しめる」「子どもでもできる」という芸術祭の新たな可能性を引き出すことにも寄与することでしょう。

そして、瀬戸内海近隣に住む子どもたちの「地域（瀬戸内海）を愛し、誇りに思う」道しるべになることを願っています。



- 1 日時 平成 22 年 10 月 15 日 (金) 8:00 ~ 16:00 頃
- 2 場所 サンポート高松 ~ 小豆島
- 3 参加者 香川大学教育学部附属高松小学校 3 年赤組 38 名 + 教員
- 4 タイムテーブル



学校	→	サンポート高松	→	小豆島 (土庄港)	→	こえび活動 (4エリア)	→	昼食	→
8:10 発		8:30 着		9:00 発		10:00 着		10:15	
								12:00	13:00
		総合プロデューサー 北川フラム氏と懇談			Net-Work スウ・ドーホー氏作品の修繕等				
	→	作品鑑賞 (小豆島の家など) (5エリア)	→	小豆島 (土庄港)	→	サンポート高松	→	解散	
13:00				14:10 頃 発		14:45 発		15:50 着	16:00



➤ 問い合わせ先

香川大学教育学部附属高松小学校 担当 河田 祥司

TEL : 087-861-7108 FAX : 087-861-1106

携帯 : 090-****-****

Email : s-kawada@ed.kagawa-u.ac.jp